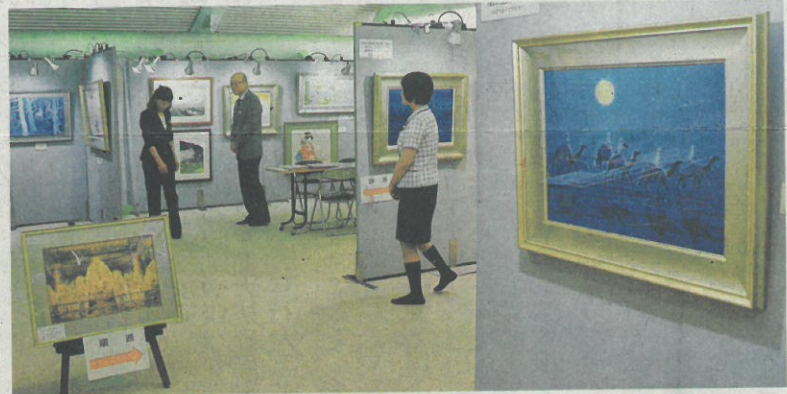


安らぎの世界 心癒やし

温泉保養 平山氏の企画展盛況



平山氏が手掛けた美しい絵画が並ぶ会場＝5日、新温泉町の浜坂温泉保養荘

有名画家の平山郁夫氏が手掛けた絵画を展示即売するチャリティー作品展が、5日から新温泉町の浜坂温泉保養荘で始まった。8日まで。入場無料。

平山氏は1930年に広島県で生まれた。シルクロードなど海外を訪ね歩き、50年以上にわたって仏教や平和をテーマにした絵画の創作に励んだ。15歳での被爆など戦争体験が、創作や平和貢献活動にも影響している。

作品展は没後10年の特別企画展で、平山氏の功績を記したパネルやオリジナルの画、版画50点などを展示。宝石「ラピスラズリ」の顔料で描かれた青い絵画群が来場者の目を引く。「仏教伝来」「祈りの行進ルルド」「シルクロードを行くキャラバン」「ブルームスクの夜」などが並んでいる。師匠である横山大観のほか、中島千波、東山魁夷らの作品、清水寺の森清範氏の書道なども鑑賞できる。希望者は購入もでき、収益の一部は東日本大震災や熊本地震で被災した子どもたちにユネスコを通じて寄付される。

同展の企画会社「ほるぷ エーアンドアイ」(大阪)の市原清人代表は「平和への祈りが込められた絵画で、夢千代日記ともつながるところがある。安らぎの青の世界で心を癒やされてほしい」と来場を呼び掛けている。(松本妙子)

青の色使い特徴的な作品

浜坂温泉保養荘で平山郁夫展



青の色使いが特徴的な作品などが並ぶ「平山郁夫作品展」＝浜坂温泉保養荘

新温泉

戦後を代表する日本画家の作品などを集めた「平山郁夫作品展」(神戸新聞社)

主催。市原清人社長は「青い、安らぎの世界を見ながら心をいやしてほしい」と話している。

後援)が5日、新温泉町浜坂の浜坂温泉保養荘で始まった。独特な青の色使いで知られる平山さんによる版画や、平山作品を基にした版画など約50点を中心に、東山魁夷さんや中島千波さんら日本画家による版画など約30点が並ぶ。8日まで。

絵画展の企画や運営を手掛ける「ほるぷエーアンドアイ」(大阪府枚方市)が

入場無料。ほるぷエーアンドアイ ☎072・805・0595 (小日向務)